

# 美浜の逸品 美浜町の味とみやげ



## 伝統ある地曳網漁で水揚げされる しらす

紀伊水道と太平洋の合流海域という好漁場のある美浜町では、古くから漁業が盛んです。なかでも、煙樹ヶ浜では、沖に仕掛けられた網を陸からゆくり魚を泳がせながら引き上げる、地曳網漁法が行われています。この地引き網により水揚げされたしらすは、水揚げ後すぐに茹でられ「釜揚げしらす」として出荷されます。



## 煙樹ヶ浜の松葉堆肥で育ったブランド作物 松キュウリ、松トマト、松いちご

黒潮からの風と太陽をいっぱい育った煙樹ヶ浜の松葉。この松葉(落葉)を集めて堆肥化し、キュウリの栽培に利用し「松キュウリ」というブランド名をつけて出荷しています。松葉かきによる松林の保全と地域の農作物のブランド化による地域農業の活性を目指しています。また、近年はキュウリだけでなく、松トマトや松いちごの栽培も行っています。



### 煙樹ヶ浜松葉堆肥ブランド研究会

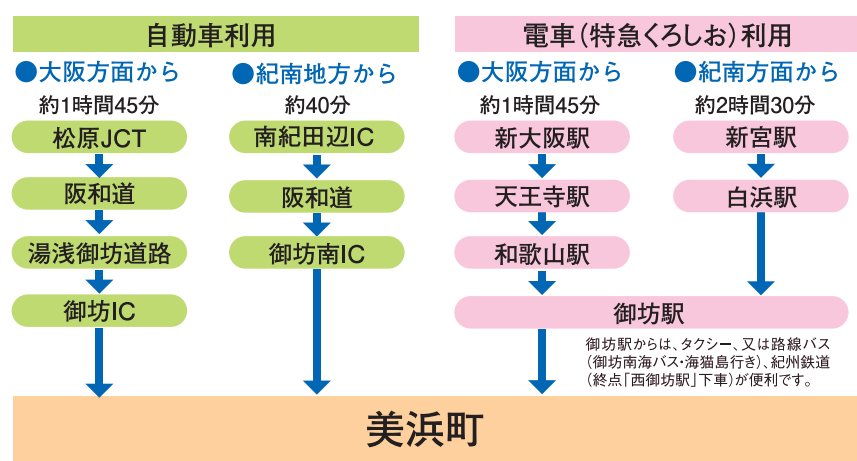
事務局 和歌山県美浜町役場産業建設課  
〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138-278  
TEL 0738-23-4951 FAX 0738-23-3523



## 風情ある漁村三尾で育った 伊勢エビ、ひじき

三尾地区では伊勢エビ、トコブシ、アワビなどの魚介類のほか、ひじきなどの海藻類を中心とした根付漁業が盛んに行われています。荒波にもまれた伊勢エビは身が引き締まった絶品です。また、三尾ひじきは良質でていねいに何度も天日干した自慢の一品で柔らかい食感を手間ひまかけたからこそ味わえる柔らかさです。

## 美浜町へのアクセス



美しい煙樹ヶ浜とあふれる太陽の光を満喫しよう!



和歌山県

# 潮騒かおるまち 美浜町

み は ま ち ょ う

## 観光ガイドブック

煙樹ヶ浜 大松林周辺を旅する  
日ノ岬をめぐる  
西山ピクニック緑地を歩こう

お問い合わせ **和歌山県 美浜町**  
〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138-278  
TEL 0738-22-4123 FAX 0738-23-3523  
<http://www.town.mihama.wakayama.jp/>





# 煙樹ヶ浜 大松林周辺を旅する



美浜町の誰もが「自慢できるもの」としてあげる煙樹ヶ浜(えんじゅがはま)の松林は、広いところで幅約500メートル、長さ約4.6キロメートルに及び近畿最大の規模を誇ります。

大正時代にこの地を訪れた近藤浩一路画伯が、雲煙模糊とした松林の風景を見てこの名前をつけたといわれています。この大松林がいつ頃形成されたのか、その歴史は明らかではありませんが紀州初代藩主徳川頼宣公の時代(1619年頃)にはすでに「御留山(おとめやま)」として、伐採が禁じられ保護されていました。

その後、土地の人々によるたゆまぬ努力の結果、現在も約5万本の松林が見事な景観を保ち、また美浜町周辺を潮害や風害から守り続けています。



## 煙樹ヶ浜憩いの広場

海岸線に沿って東西に広がる公園です。海を見晴らす汐見台があるなど、煙樹ヶ浜の夕日を楽しむにも絶好のスポットです。<Map-D2>



## 潮吹岩

海食洞の一種で、高波や、満潮時にはその圧力によって海水が狭い入り口から激しく噴出します。まるで鯨が潮を吹くようなので、このような名が付けられました。

<Map-D2>



## 煙樹ヶ浜松林イメージキャラクター「まつりん & ぼっくりん」

煙樹ヶ浜から生まれた美浜のキャラクター「まつりん & ぼっくりん」。まつりんは、首に付けているヒマワリのペンダントが大のお気に入り。まつりんの親友ぼっくりん。晴れの日には元気いっぱい、雨の日には体がしぼんで元気がなく、天気の影響を受けるんだ。まつりんもぼっくりんも美浜の農産物、海産物が大好きなんだよ!



## 煙樹海岸キャンプ場

煙樹ヶ浜の松林に囲まれ、目の前に海が広がる最高のロケーションにあるキャンプ場です。売店やシャワーなどの施設も完備しています。

<Map-E2>

## 煙樹ヶ浜

約400年前に紀州初代藩主徳川頼宣公が伐採を禁止して以来、いまなお見事な姿を残し周辺一帯は煙樹海岸県立自然公園になっています。

<Map-DEF3>



## 煙樹ヶ浜の大松林

400年以上を経ても見事な姿を見せる煙樹ヶ浜の大松林。大松林の中には遊歩道が整備されていて、ウォーキングに最高です。

<Map-E2>



## 吉原運動公園

煙樹海岸県立自然公園内にある公園は、展望すべり台や全天候型テニスコートも2面備えています。

<Map-F2>



## 松本栄次郎翁頌徳碑

煙樹ヶ浜の防潮林の荒廃を憂い、昭和24年に私財を投じて数万本に及ぶ若木を補植しました。頌徳碑は松林を見つめるように立っています。

<Map-F3>



## 御崎神社とウバメガン

御崎神社は日高郡内で國の正史である「三代実録」に記載された唯一の社です。

県の文化材に指定されている姥目の老樹は貞観元(859)年に現在地に遷座された際に植えられたものです。<Map-D2>



## 松原王子神社の社叢

松原王子神社の社叢は日高地方でもまれな天然林で、森林の変遷を良く見ることのできる貴重なものとして、和歌山県の指定文化財になっています。<Map-F2>

## 秋の例大祭

### 松原王子神社の秋季祭 吉原祭

毎年10月第3土、日曜日に行われます。吉原西、吉原東、新浜、田井の4地区から屋台や余興の四つ太鼓が出されます。祭りの一ヶ月前頃になれば、各地域の若衆が練習をはじめると次第に祭りムードが高まります。<Map-F2>



### 山車も出る御崎神社の秋季祭 和田祭

毎年10月の第4土・日曜日に行われます。髷(ささら)をもった王仁・和仁と獅子が鳴物なしで舞う獅子舞が有名です。また、こどもたちが奏でる笛や太鼓の囃子にのせて山車を曳き、賑わいます。12月には『火焚祭り』が行われます。

<Map-D2>

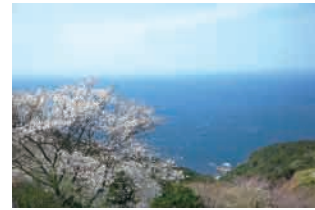




# 日ノ岬をめぐる



紀伊水道に突き出す岬の突端には、明治28年に点灯された紀伊日ノ御崎灯台が立っています。なによりも、灯台付近から眺める煙樹ヶ浜や紀伊水道を行く船、息を呑むほどに美しい夕映えなど、岬の旅情を満喫できます。



紀伊日ノ御崎灯台(日ノ岬灯台)<Map-A3>

桜咲く日の岬パーク<Map-A3>



## おのが 大賀ハス

昭和27年、大賀一郎博士は遺跡から発掘された2000年以上前の古代ハスの実の発芽育成に成功しました。美浜町三尾の大賀池では昭和37年から大賀ハスが分根されています。<Map-A3>



## 龍王神社アコウ樹

三尾漁協近くにある龍王神社境内にあるアコウ樹。まるでおとぎ話にでも出てきそうな雲田気のあるこの大樹は、県指定文化財です。推定樹齢は300~350年で和歌山県下最大となっています。<Map-B3>

アコウはアジア東部の亜熱帯植物です。どっしりと根をおろして、長い間この地を見守っているのでしょう。



## 歴史 アメリカ村について

1888年(明治21年)、三尾出身の工野儀兵衛はカナダに渡航しバンクーバー郊外の漁村付近のフレーザー川で鮭漁が盛んな状況を郷里に伝えたことから1889年(明治22年)より三尾地区からカナダ・スティープストンへの集団的な移民が始まりました。出稼ぎや長期生活を終えて帰国した日本人はカナダの生活様式を持ち帰り、ロッジ風の民家を建てる人々もいました。これらのことから、三尾村はアメリカ村として知られるようになりました。日ノ御崎(日の岬パーク)にはカナダ資料館が建てられており、往時のカナダ移民の暮らしを知る資料が展示されています。<Map-A3>



## 石碑



**万葉歌碑**  
「風早の美穂の浦みを漕ぐ舟の船人さわく浪立つらしきも」作者不明の万葉歌で美穂の浦は三尾海岸のことです。<Map-B3>

**内田稲人の句碑**  
「妻長女 三女の千鳥 飛んで来よ」稲人 紀伊日ノ御崎灯台の灯台長であった内田十二(俳号 稲人)が、長女、妻、三女を亡くした悲しみを呼んだ句です。<Map-A3>

**高浜虚子の句碑**  
稲人の悲しみを聞いた句友、高浜虚子は次の句を贈りました。「妻長女 三女それぞれ 啼く千鳥」虚子 <Map-A3>

## クヌッセン顕彰碑

昭和32年、嵐の紀伊水道で火災を起こした徳島の機帆船の乗組員をわが身を犠牲にして救出しようとした海の勇者がデンマーク人ヨハネスクヌッセンです。<Map-A3>



# 西山ピクニック緑地を歩こう



美浜町と日高町の町境にある標高328.7mの西山には西山ピクニック緑地が整備されています。頂上は緑地として整備され、南に煙樹ヶ浜、西には紀伊水道、晴れた日には四国や高野連山、大鳴門橋まで望むことができます。四季折々の花や野鳥の声も楽しみです。また、西山ピクニック緑地へ続く散歩道の途中には16世紀築城の本之脇城跡もあります。



春の西山山頂付近<Map-D2>



西山ピクニック緑地からの眺望<Map-D2>

## 西山ピクニック緑地

煙樹海岸県立自然公園内にある西山山頂に整備された自然公園で、展望台や休憩所があります。ここから見る夕日も見事で、和歌山県の朝日夕陽百選に選ばれています。<Map-D2>



1

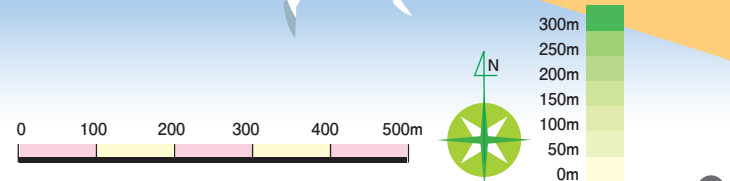


2



## 西山遊歩道

西山山頂の西山ピクニック緑地への道。急な登り坂が続きますが、周辺は植物の宝庫。また、西山は旅する蝶「アサギマダラ」の飛来地としても注目されています。<Map-D2>





# 美浜町観光図



西山千本桜(日高町)



西山ピクニック緑地 <Map-D2>



日ノ御埼灯台(日ノ岬灯台) <Map-A3>



龍王神社(アコウ樹) <Map-B3>



煙樹ヶ浜 <Map-DEF3>



空から見た日ノ岬 <Map-A3>

## 陽の光と潮の香りに満ちた町

美浜町は和歌山県のほぼ中央部に位置し、日高川河口右岸から海岸線にそって展開する町で北及び北西は日高町、東は御坊市に隣接し南は黒潮おどる太平洋に、西は紀伊水道をへだて四国徳島をのぞむ瀬戸内海の南の入り口となっています。また、中部紀州特有の温暖な気候にも恵まれ、のどかなたたずまいを見せています。

